

# 5 筑地本願寺の沿革

浄土真宗氏著より

2021.04.05  
2021.03.29

1. 2012年 浄土真宗本願寺の組織改革

西本願寺の東京支店としての存在の

筑地本願寺を東京本部とは別会社として  
位置付ける

2. 約800年の歴史を持つ浄土真宗の組織改革

3. 時代の変化に応じた改革

寺と人の関わりの変化

寺離れの進行

都市部への人口集中

少子高齢化と核家族化

※ 日本のお寺 77,000 軒、20年後には

30% ほど減る

(浄土真宗 12,000 寺)

## 5. 葬式仏教

都市部には、寺と人の接点は、  
葬儀や墓参りなどの  
形式'的'な付き合い

## 6. インテイク・ア・ウェイ

人の誕生、成長、結婚などの  
人生の節目に寺とある提案

領域に顧客主義

合同墓

## 7. 顧客創造とイノベーション

顧客との関係の継続

寺が音わさ=と

## 8. 築地本願寺合同墓

## 9. 伝統とリフレーション

<u>Volatility</u>	変動性
<u>Uncertainty</u>	不確実性
<u>Complexity</u>	複雑性
<u>Ambiguity</u>	曖昧性

## 10. 学問の時代から 社会の時代へ

小児高熱化の危機

## 11. 想像をこぼした未来へ

本邦の危機は 経済危機の隣

死にゆく者数の増え、生み出す数減少、おとろ

おとろさを増す

家や地域への帰属意識を持たせよう

# 17. 宗教は心の寧ろと云ふ

18. 親鸞 (1173-1262) から 150年  
蓮如上人 (1415-1499)

本願寺 8世 浄土真宗申興の祖。

独創的宗教活動

1457年 本願寺8世、近江を中心に布教  
比叡山衆徒の袭击に会い京都大谷を去り  
1465年

1471年 越前吉崎に赴き 比陸地方を教化

12年9月5日 徒加群集、寺内町が形成

消息形式の教義を平島に説く (独創的宗教活動)

御文 (和文)、(御文章)

正信偈和讃

# 悪人正機を全うする (梅原猛外著)

2021.03.29

## 1. 西洋思想

一 神教を根本として 主として非寛容な思想  
自己の正義の絶対視  
平和の正義

## 2. 親鸞

## 3. 空海

果てなく広がる空 大きくて豊かき海  
最澄との比較 (最澄登壇の人)

## 4. 末法思想

仏法の衰微は 尚ほ、~~世界~~ 終末を迎えた  
社会の不安感

浄土教の流行 中世の五胡十六国

正法500年、像法1000年、末法1万年

、 、 、 500年、教法500年 仏教の末法

法然、親鸞、蓮如は末法の克服を目指した。

## 5. 眞念仏教

末法に当り、非常豊富にある仏教の世界から、

一部分を切り取って「真念仏」を作

(1) 法然 欲望を善心に変化する、極めて頭のいい  
念仏教を称する念仏の一点に絞る

(2) 親鸞 念仏の持つべき逆説的要素を徹底的に  
追求。悪人正機

仏教は逆説(110%半信)の教である

欲望を抑えたいと欲するとは同じ!!

欲望を持つ人は肉を捨てる

「善人は善くも純生す。悪くも悪くも也」

(3) 法華教

蓮(花)は、泥の中にならなければ

美しい花は咲かない。

人も煩惱に漬かなくてはならない

大乘仏教の教義

聖人の

法然は、念仏に定評があるから、毒帯に  
念仏は、毒帯は念仏の出来ぬところの故に  
聖人はと告げうる

(4) 日蓮

自分の論理を實際化

6. 親鸞は即ちの時 純徳は叡山を去り、東の大南堂に籠りて  
本尊の太子の化身といはれし「釈迦観音」あり  
右に親鸞は夢を見る。白蓮に乗った「釈迦観音」の  
親鸞よ、もし本尊の前世の時の報いによ、どうしてかたいて  
いられぬならば、私か女にたてて古岸に帰せぬ、古岸の一生を  
死後、死後には極楽へ夢もいさよと告ぐはす

7. 親鸞の因縁壽帯は徳の修養を信士に示す。

8. 日本のお徳者が公然と因縁壽帯を行ふのは聖徳太子の功徳  
因縁壽帯を授けられたも 偉大なお徳者には聖徳太子

人徳の中は隠れあり、徳を高くは  
信士に示すお徳者あり

お徳者の功徳は 103トリスに及ぶ、その103トリスを  
信士に示す 信士あり。

— 勝鬘教義疏 —

9. 淨信 — 極楽往生、死後往生

諸師 — 死後往生は二回

親鸞 — 現世往生、死後の世界は浄土にあり

# 仏教の原点と世界化

青島美術月道カレッジ 208 ~

2021. 03. 29

1. 仏陀が 2500年前に創った仏教

日本に伝わり 1400年以上 (5世紀ごろ)

2. 涅槃に入らぬ仏陀

自覚の明 — 自分を取り所として生きる!!  
法覚の明 — 700年の教え(法)を取り所として生きる!!

3. 最後の教え

ひたすら高き道、修行し、争うことなし。  
あなかも一角の塵をこらえぬことなし。  
いかにある存在も、絶対視することなく、  
阿耨多羅三藐三菩提に達す。

4. 大乘仏教の登場

大きな船、民衆の救済



## 5. 南伝仏教と大乗仏教

修行者の宗教から衆生の救済の仏教へ

## 6. 龍樹 十・中論

大乗仏教の祖

仏教思想の柱となる「空」の体系化

「空」とは存在する者も皆無常の如しといふ事

あらゆる執着から解放の心

## 7. 般若心経

大乗仏教を凝縮

観自在菩薩は、完全なる智慧の境地に向ける実践において、

存在するものも皆無常の如しと見抜き

一切の苦悩や災禍を取り除いた。

8. 般若 完全なる智慧

波羅密多 完成する

実体なきものに執着せず: 完全なる智慧に  
近づく!!

9. 現在, 存在すると思いいだへてあるものの

「空」にあるものの視界、虚構のデジタル革命の  
中心意識化している現状

「イマ」 「ココ」 「ワタシ」を優先とする虚構

10. 仏教における唯識

一切の認識は、如来自己の識(心)に於て  
生まれしもの

一切の事物、事象は 心の本体である識(心)の  
作用の結果であるもの、外界に存在するもの(心)  
(現し)



# DX 改革をどう進めるか (GAFA 的な働き方へ)

2021.04.05  
2021.03.22

2021.03.08

2 月③のごあいさつ

山内公認会計士事務所

2021 年 2 月 26 日(金)

先日、「企業を変えて、それを継続させる真の DX」という演題でカドカワコネクテッド社長、各務茂雄氏の講演を聴いた。

最初に、「世界の交差点」沖縄の可能性について語り、転じて、DX は企業経営にとって「難しい交差点」であるとの指摘があった。それは、既存の企業にとって アナログ(現実)の価値を生かすために DX(手段)があることの理解ができにくいことにある。しかし、それは発想を変え、「GAFA 的な働き方」に「日本的な要素を加える」、そうすれば可能という。

現在、取組んでおられることは、カドカワという古くさい企業、まさにアナログ的な、しかし、そのアナログにこそ企業の本質的な価値を認め、そこへ、技術と思考方法という DX (デジタル) を組込み、企業を変革することに挑戦。

捨てるべきを捨て、本質的な価値を残すという企業変革を DX によって行っているということであった。

確かに、企業経営にとって重要なことは、提供する精製商品とサービスの  
(1) 品質の維持、向上と (2) 内部業務の効率化であることである。

企業経営は、このタテの品質とヨコの効率化という交差点を横切ることであるが、それを実現することが古くさい企業には難しい。

この改革を実現するのに、現状の経営に DX を導入して経営の質を向上させるという試みは、デジタル時代の今日チャンスでもあり、必須の経営項目である。カドカワで実践されていることの生の講演は企業経営の参考にするために人を引きつける強い力を感じた。それは、GAFA 的な働き方…

## 仕事の基本 (GAFA 的な働き方)

Q	quality	品質	—	(外)へ
C	cost	コスト	—	} 効率化 — (内)へ
D	delivery	スピード	—	

$$Y = @X + b$$

- Y — ビジネスの成果
- @ — 高速回転運動係数を見つける
- X — チャレンジへの投資
- b — 既存のもの改善

(GAFAのエンジンは  
デジタル技術)



# 1. GAFAsの仕組み

- (1) 企業文化 実行規範 一元化、明文化
  - (2) 仕事の役割 明確化 設計
  - (3) コミュニケーション 最適化
  - (4) 実力主義 (成果主義ではない)
  - (5) OKRの明確化, KPI も
- 明瞭性
- ← 基礎の明確化と実力主義

Objective and Key Results

難しいことを達成可能なこと

Key Performance Indicator

必ず達成するべき目標値、先行指標

- (6) マイクロソフト、アマゾン、グーグル、フェイスブック、VMware など

# 2. 昔GAFAsの仕組み

- (1) 実行規範と 実際の仕組み 一致
- (2) 仕事の役割 あいまい
- (3) コミュニケーション 不透明
- (4) 同調圧力, 年功序列
- (5) コミュニケーション 不透明

基礎のあいまいさと同調主義

# 3. 1999 - 2002 インターネットの急成長

4. アムステルダム短期留学、  
MBAを取得。  
本場のプロフェッショナルとして

EMCA, アムステルダム (幾箇所の境)

本社の役員から、視察のエネルギー

コンパニオン ~~一部~~、  
4-112 運命共同体  
人材育成

5. アムステルダム日本型エネルギー

専攻 ~~エネルギー~~ FM

6. 中途入社者の研修 (現場研修) の必要性

VM ware 徹底入門 (新記録)

エネルギー・ガバナンス カスタマーサクセス

VM 導入の7年以内

7. 樂天

2012 - 2013

2012-2013 改革2012以外



8. 2013 ~ 2014 21912Y7  
徐台に变革する2012年外  
21912Y7の21912Y7 21912Y7  
大能に变力は3会社

9. 2015 AWS  
TRY✓

100% - 100% を禁止, 結果的に100% 文化

10. 100%

AWS のF3Tn から100% の文化を

「100%」の文化を「100%」の文化に  
100%

(1) 企业文化は「行動規範」が明文化されている  
経営者の言葉が現場に伝わる

「行動規範」に沿って仕事をする

「行動規範」と現場の文化

(2) 仕事の役割が明確に設計されている

仕事内容と報酬、権限の明確化により良い人材の採用

企業文化の維持、改善。

仕事の役割の明確化、と社会の移行

(3) コミュニケーションが最適化されている

(4) 実力と多様性があふれる

(5) KPIとOKRの活用

11. アマゾンが意思決定と実行のスピードを速くしている

(1) GAFAsのインターネット技術

① インターネット技術を活用して社内と社外のヒューマンに活用

② それらの意思決定と実行スピードの速さを学ぶ

③ インターネット技術のフレキシブルな組み合わせられている

④ それらの機能ごとの意思決定の速さを後押しする

(2) アマゾンの仕組みを日本企業に移植することは可能

(3) DXの再確認

## 12. マトリックス型組織

### (1) スタートとソフトウェア

ITのネットワーク設計と運営

① 組織の役割を明確に定義し、チーム

仕事を定義する

② 利用者に対する機能と責任を守る

③ 個人とチームの役割の明確化

### (2) プロジェクトの改革、チームの連動性を高める

① 有益なツールの利用

② 短時間で集中して仕事を完了

### (3) マトリックス組織における人材マネジメント

① 縦（個別化）と横（プロジェクトチーム化）

② リモートで仕事を担う従事者の人材管理

## 13. 一対一型組織を作る

(1) 組織の役割を明確化

(2) 目的の長期的進化を続ける



# 14. DXの成功とは何か (GAFAMの加速の化組)

(1) 高速回転運動 (a) を高めること

a は係数

X は投資

(2) 高速回転運動とは GAFAMの加速の化組

デジタルネイティブ企業以外は垂直統合化

(3) デジタルネイティブ企業

カカオ、メルカリ、トヨタ、LINE、メルカリなど

(4) GAFAMの加速の化組

# 15. DXは世界の再設計を強いる

(1) 企業は破壊された、競争が激しい

(2) それ以外の再設計 GAFAM

# 16. マトリクス組織の意味

(1) 多子 - 巨額投資

(2) 三コ - フォード系

# 17 古い組織

7V 7Y 7Z 7R 著 2018年

旧来型組織と一線を画し、社名もEコマ  
スワークス株式会社から株式会社、目的も社員  
進化を遂げる組織

# 18 アサインのミスマッチは不要な会議を減らす

3行に書直し、

どうして会議を減らしたいのかを話し合おう

2枚の比較を合計人数に相対する手帳にしよう

2枚の比較を適用の効率性を高めている

片、必ずしも4-1とはどういふものがある

# 19 人材を確保するための3つのP

(1) プロダクトマネジメント

片、必ずしも4-1とは

Product Management

(2) プロジェクトマネジメント

Project Management

(3) 人の管理

People Management

## 20. 情報の共有

Wiki

よいフォーマット — 会議

会議の円滑化

書物作成の負担

よいフォーマット — 情報交換

21. 採用のポイント — 人材マネジメント

候補者の課題の把握力とコントロール能力

↓  
実力 (机上の空論ではない)

(机上の空論ではない)

(くさったみかんではない)

22. 評価

給与 — 将来への期待値、従業員への投資

賞与 — 過去の成果に対する報いる金額

## 23. 仕方の基本

Q	quality	品質	= 質 (外)
C	cost	コスト	} 効率化 (内)
D	delivery	デリバリー	

$$aX + b$$

$a$  - 高連同率連動係数

$X$  - 投入の投資

$$Y = aX + b$$

↑  
Eの初期成果

24. 会社は、外に対しては商品の提供で有利

内に対しては効率化を図る

今回のRFの = 61%

(1) 商品の同一性を高めること、  
(顧客への提供物)

(2) 効率化の為に投資 (機会損失を  
行っていない)

と云うことが出来る。

25 AWS アマゾン ウェブ サービス

# Excelの回帰関数

2021.04.05

## LINEST

= LINEST(既知のY[, 既知のX][, 定数][, 補正])

$$y = m_1 x_1 + m_2 x_2 + \dots + m_n x_n + b$$

複数の独立変数 ( $x_1, x_2, \dots, x_n$ ) --- 既知のX

、従属変数 ( $y_1, y_2, \dots, y_n$ ) --- 既知のY

を与えて、最小二乗法により

近似直線を探め、係数 ( $m_1, m_2, \dots, m_n$ ) を返す。

これらの回帰直線は、y切片 (b) と

配列で表わされる各々のXに対応する係数 (m)

で表現される

= LINEST ([yのセル範囲], [xのセル範囲], 1)

$$y = a + bx$$

## ⑨ 重回帰分析による予測

複数の説明変数のうちから予測に役立つのは限らばい

説明変数の中には不要なものを削除する必要もある

### (1) 重回帰式による近似

目的変数  $y$  を複数の説明変数  $x_1, x_2, \dots, x_k$  に近似

$$y = a + b_1x_1 + b_2x_2 + \dots + b_kx_k$$

$y$  : 目的変数

$x$  : 説明変数

$a$  : 切片

$b$  : 回归係数

### (2) 多項式による近似

説明変数  $x$  と 各累乗の値  $x^2, \dots, x^k$  に近似

$$y = a + b_1x + b_2x^2 + \dots + b_kx^k$$

### (3) 自己回帰式による近似

ある時点  $t$  の値  $y_t$  を 前の過去の  $y_{t-1}, y_{t-2}, \dots, y_{t-k}$  に近似

$$y_t = a + b_1y_{t-1} + b_2y_{t-2} + \dots + b_ky_{t-k}$$

### (4) 数量化現象 I 類による近似

Excelの散布図に多項式近似を適用

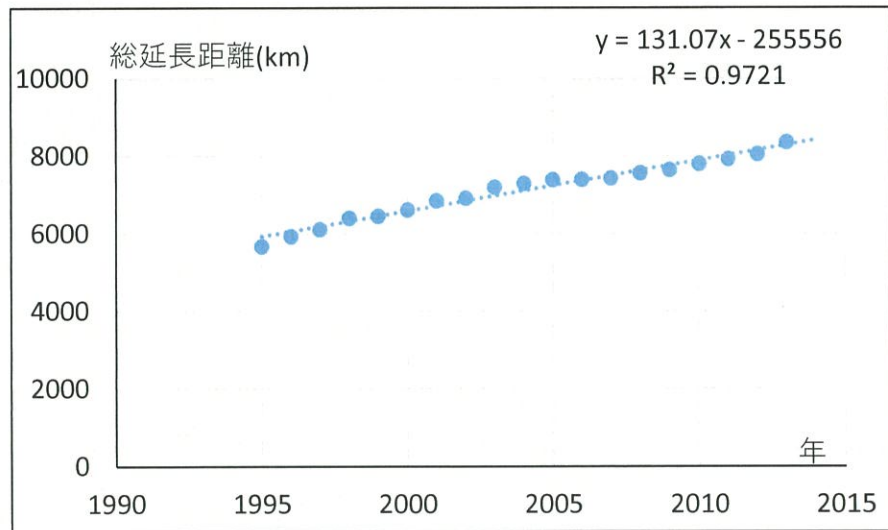
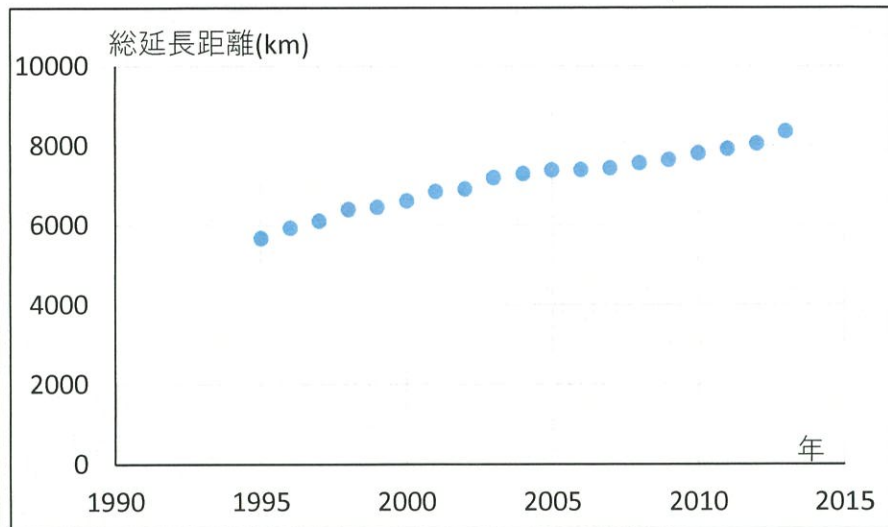
多項式近似の次数を調整する

$2 \leadsto n(b)$



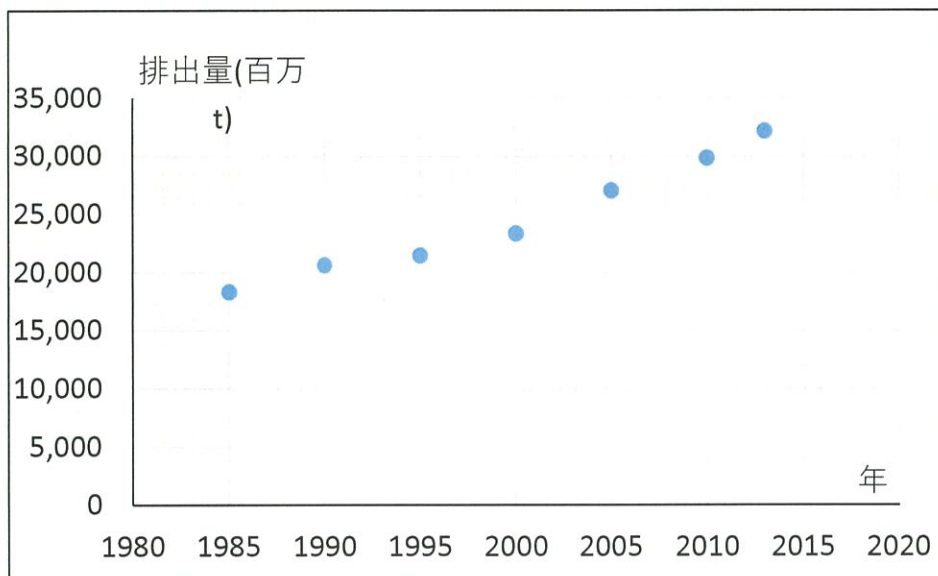
年回帰

年	高速道路の 総延長距離
1995	5677
1996	5932
1997	6114
1998	6402
1999	6455
2000	6617
2001	6851
2002	6915
2003	7196
2004	7296
2005	7383
2006	7392
2007	7431
2008	7560
2009	7642
2010	7803
2011	7920
2012	8050
2013	8358
2014	

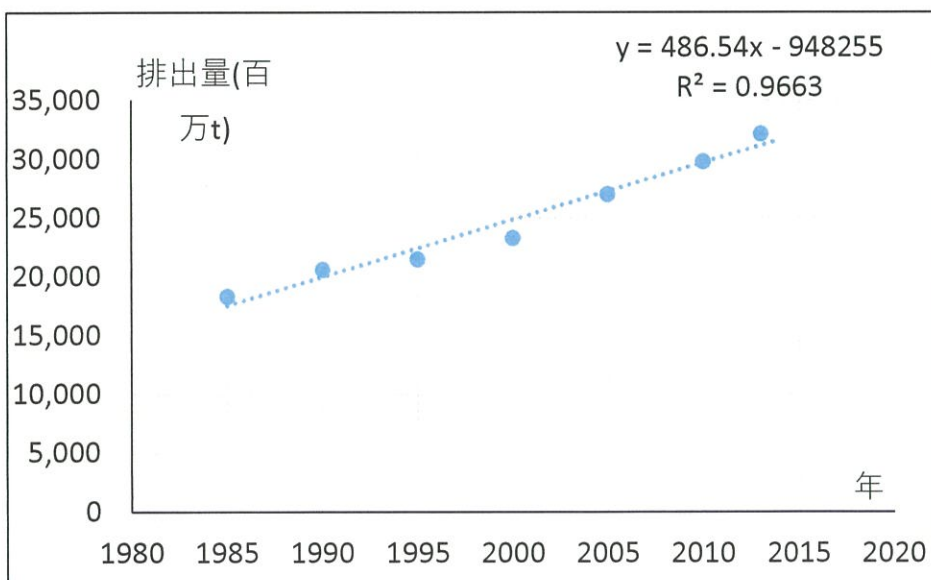


予測値 8418.98  
 実測値 8428  
 相対誤差 0.11%

年	二酸化炭素の 排出量(百万t)
1985	18,319
1990	20,623
1995	21,478
2000	23,322
2005	27,048
2010	29,838
2013	32,190
2014	



予測	31637
実績	32300
相对誤差	2.05%



年	二酸化炭素の排出量
1985	18,319
1990	20,623
1995	21,478
2000	23,322
2005	27,048
2010	29,838
2013	32,190
2014	

概要

回帰統計	
重相関 R	0.9830091
重決定 R <sup>2</sup>	0.9663068
補正 R <sup>2</sup>	0.9595682
標準誤差	1030.6195
観測数	7

分散分析表

	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	1	1.52E+08	1.52E+08	143.3979	7.16E-05
残差	5	5310882	1062176		
合計	6	1.58E+08			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	-948255.1	81249.58	-11.6709	8.11E-05	-1157114	-739396	-1157114	-739396
年	486.54114	40.63013	11.97489	7.16E-05	382.0981	590.9842	382.0981	590.9842

31638.77

31638.78

年	一酸化炭素の排出量 (百万)
1985	18,319
1990	20,623
1995	21,478
2000	23,322
2005	27,048
2010	29,838
2013	32,190
2014	

NEST関数 486.54114 -948255

LINEST,,1

486.54114	-948255
40.630126	81249.58
0.9663068	1030.619
143.3979	5
152313880	5310882

a	b
aの標準誤差	bの標準誤差
R2	標準誤差
分散比	残差の自由度
回帰の変動	残差の変動

# 日本史

2021.04.5

紀元前 1C 汉书地理志

夫以楽浪海中に倭人あり

分して百余国とある。 歳時を以て

果は南と見すと云ふ

武帝以前 108年に朝鮮においた  
楽浪郡、真番、玄扈、臨屯の四郡

1, 2Cの日本

倭の女王の口、朝賀す (57年)

光武賜に 印綬を以てす

(107年) 倭の女王卑弥呼等生口6人を貢じ、請見と云ふ

2C後半 倭はに大乱

邪馬台には、公孫氏元帥の支配下にあつたが  
魏が公孫氏を 238年亡ぼした時に、魏へ使を遣した。

3Cの日本

239 倭の女王が大夫を帯ち郡に遣はし

魏の天子に謁見して朝賀すことを申した

239.12 詔書に倭の女王に曰く、

「今、汝を以て親魏倭王と號し、金印紫綬を  
頒じ、……」

4Cの空白



4C末 ~ 5C初

好太子 (即位 396年)

百濟、新羅は、もと利居民にて  
由來朝貢す。 391年

而子に倭、海を渡り、百濟、新羅  
を破り、以て臣民となす。

...王自ら水軍を率い、討科す。

而日、生口1,000人 細布1,000匹を

献上し、王自ら自ら誓う、

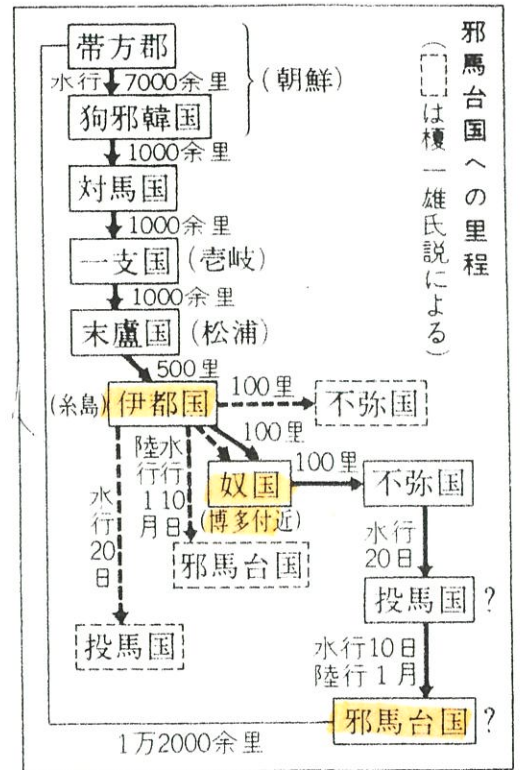
以後、永く奴畜となさんことを...

399年 百濟、誓に違ひ、倭と和議す。

王、年饗を巡下す。新羅王に云う

「倭人、其の口境に満ち、城池を造破

し、奴畜を以て臣となす。...」



**解説** 『魏志』倭人伝の記述からは、三世紀の日本を構成する小国の政治組織や権力のあり方など、その社会には大人・下戸・生口の身分や妻子・門戸何らかの租税制が存在していた。また、大倭や一した支配機構が整備されつつあった状況もうかがえ、素となっていることをあわせて考えるとき、邪馬が理解されるだろう。

なお、邪馬台国の位置については、九州説と畿伝の方位・里程などに矛盾があるためである。奴

徐福伝説 BC3C頃

司馬遷 史記 , 後漢書 倭伝

秦の始皇帝は、東方の三神山に、不老不死の

霊薬がある — と申す。

始皇帝の命を従せ、1000人の童男、童女と

多くの技術者を従え、五穀の種をもって、

東方に船出し、広い平野と湿地を得て、

王となり度らなかつた。

(1) 夷州 (台湾?) 澶州 (沖繩?)  
(济州島?) (日本列島?)

(2) 徐福出発の地

浙江省 寧波市

2021.02.28  
2020.08.04

古事記

(1) 日本最古の歴史書 3巻

(2) 神代卷の天武天皇の勅により

編纂された神代卷の先代の旧辞

(3) 天智天皇の元明天皇の勅により撰録し

712 (和銅5) 南都上

(4) 天地開闢～神武～応神～仁徳～推古

天皇を中心とする日本統一の由来

日本書紀

奈良時代に完成した日本最古の勅撰の正史

神代から持統天皇

漢文の叙述 720年(養老4)舎人親王の撰

聖徳太子

576～602

用明天皇の皇子

蘇我馬子と対立



# 邪马台国

卑弥呼 正始八年(247年)帯方長官  
王頌が着任

倭の女王卑弥呼は、もともと  
南方の狗奴国の男王と不和で  
相攻撃す。

邪马台国は、帯方の東南大海の中にあり、  
旧百済口、漢の時朝貢する者あり。 ---  
今、約30口、女王の都するところ、水行十日  
陸行1月

人口7万余戸 宮崎平野、日向灘<sup>に面する</sup>の地

卑弥呼は神を祀る巫女あり、天照大神と  
考えらる

478年 倭王「武」と言われり  
才21代雄略天皇から 才1代神武天皇の2~3代  
前を卑弥呼(天照大神)とすると 互の間に約200年  
間、21代の天皇が存したことになる。(1代約5~15年)

神武天皇は卑弥呼(天照大神)の  
30~50年後 東征により倭国の  
覇者となった。それは300年の始めで  
あつたと思われる。それから20代7天皇は  
5~15年在位で 雄略天皇(478年)に  
至つたと思われる。

この頃に崇神天皇の現われ

倭の五王

何故邪馬台は  
鉄を使用しなかったか、  
150年後大和は鉄の力  
よって朝鮮で存在した

日本の歴史 歴代天皇と主な出来事

代	天皇	西暦	元号	特記事項
1	神武	BC660 <del>286</del>	新皇紀の始	高千穂から東征し、畝傍山周辺に大和朝廷を創始
2	綏靖	BC501		奈良・高岡に遷宮。神武天皇の第三皇子
3	安寧	BC549		綏靖天皇の第一皇子。母は大国主命の娘
4	懿徳	BC510		安寧天皇の第二皇子。奈良・軽曲峽に遷都
5	孝昭	BC475		懿徳天皇の第一皇子。掖上に遷宮。
6	孝安	BC392		孝昭天皇第二皇子。室秋津嶋に遷宮。
7	孝靈	BC290		奈良・黒田に遷宮。皇女が卑弥呼という説あり
8	孝元	BC214		奈良・堺原に遷宮。武内宿祢の曾祖父
9	開化	BC158		奈良・率川に遷宮。孝元天皇の后を皇后にする。
10	崇神	BC97 <del>187</del>		武力で国内を平定。大和朝廷の実質的な創始者。
11	垂仁	BC29		奈良・玉垣に遷宮。16人の皇子・女を設ける
12	景行	71		皇子の日本武尊が熊襲、東国、蝦夷を平定。
13	成務	131		景行天皇の第四皇子。建内宿禰を大臣とする。
14	仲哀	192		神功皇后が三韓征伐
15	応神	270		新羅遠征の後に生まれた皇子。新羅からの渡来人受け入れ。
16	仁徳	313 <del>420</del>		難波・高津の遷宮。堺に陵墓あり。自ら朝鮮に遠征。民のかまどの煙無きを見て、課役を免除。皇后は臣下出身。
17	履中	400		奈良・桜井に遷宮。宋書に倭王「讚」と記載。
18	反正	406		履中天皇の弟。大阪・羽曳野に遷宮。宋書に倭王「珍」と記載。
19	允恭	412		仁徳天皇の皇子。飛鳥に遷宮。氏姓制度を制定。宋書に倭王「済」と記載。
20	安康	453		天理に遷宮。皇后の前夫に暗殺される。宋書に倭王「興」と記載。
21	雄略	456 <del>470-480</del>		奈良・桜井に遷宮。皇位継承のため多くの親族を殺害。宋書に倭王「武」と記載。発掘品からワカタケル大王と考えられる。
22	清寧	480		皇后、皇子共に無し。空位の間、飯豊王が統治。
23	顯宗	485		履中天皇の孫。飛鳥に遷宮。
24	仁賢	488		履中天皇の兄。天理に遷宮。皇后は雄略天皇の皇女
25	武烈	498		仁賢天皇の皇子。暴虐非道の天皇。桜井に遷宮。皇子なし。
26	繼体	507		応神天皇の五世孫。皇后は仁賢天皇の皇女。統治範囲、越・近江・美濃・尾張・若狭に拡大。

神代・古墳時代



27	飛鳥時代	安閑	531		繼体天皇の皇子。皇后は仁賢天皇の皇女。
28		宣化	535		安閑天皇の弟。皇后は仁賢天皇の皇女。
29		欽明	539		宣化天皇の弟。 仏教伝来。曾我・物部氏の争い。
30		敏達	572		崇仏・廃仏論。
31		用明	585		欽明天皇の第四皇子。聖徳太子の父。 曾我馬子・聖徳太子が物部討つ。
32		崇峻	587		用明天皇の弟。曾我馬子により暗殺。
33		推古 592-629	592		崇峻天皇の妹。初めての女帝。摂政・聖徳太子による統治。 冠位十二階制定。十七条憲法制定。遣隋使派遣。
34		舒名	629		敏達天皇の孫。温泉好き。 遣唐使派遣。
35		皇極	642		舒名天皇の皇后。曾我入鹿が執政。
36		孝徳	645	大化・白雉	皇極天皇の弟。難波宮に遷宮。大化の改新で即位。
37	斉明	655		皇極天皇が再即位。唐・新羅と交戦。中大兄皇子が執政。	
38	天智	668		中大兄皇子が即位。近江大津宮に遷都。 大化の改新。戸籍制度。壬申の乱で自害。	
39	弘文	671		天智天皇の皇子。	
40	天武	673	朱鳥	天智天皇の弟、壬申の乱の勝者大海人皇子が即位。 古事記を編纂。律令制度を整備。	
41	持統	690		天智天皇の皇女。天武天皇の皇后。藤原宮に遷都。 律令制度の整備。	
42	文武	697	大宝・慶雲	天武天皇の孫。大宝律令。	
43	元明	707	和銅	草壁皇子の後。平城京遷都。 古事記完成。和同開珎発行。	
44	元正	715	靈龜・養老	元明天皇の皇女。 養老律令。日本書紀完成。	
45	奈良時代	聖武	724	神龜・天平 天平感宝	文武天皇の皇子。藤原一族を皇后に。 国分寺、東大寺建立。
46	孝謙	749	天平勝宝	聖武天皇の皇女。母親光明皇后が執政。 東大寺大仏開眼。養老律令施行。鑑真来日。漢詩集・懐風藻完成。	
47	淳仁	758	天平宝字	淡路廃帝となり、逃亡中に死亡。 万葉集編纂開始。	
48	称徳	764	天平神護 神護景雲	孝謙天皇が再即位。 弓削道鏡を法王にする。和気清麻呂追放。	
49	光仁	770	宝龜	天智天皇の孫。道鏡を左遷、藤原氏を重用。	
50	桓武	781	天応	長岡、平安遷都。母が渡来人系の高野新笠。	

# 附录

## 附录 1 日本历史大事略年表(古代—1988)

时代	日本纪年	公元年	日本纪事	世界纪事
		距今 1 万年前后	进入新石器时期,称绳纹文化。 以狩猎和捕捞为主的经济生活。逐渐趋向定居,出现平底圆筒深钵陶器。后期有原始的农耕。	1 万 5 千年前从旧石器向新石器时代过渡的中石器文化,如欧洲阿齐尔文化、塔登努阿文化;中国陕西的沙苑文化。 公元前 3 千年代,西南亚、埃及、中国等先后能炼铜。 公元前 1 千年代普遍进入铁器时代。
		公元前 3、2 世纪	汉文化传入,水稻农耕、金属器的应用。为金石并用时期,称弥生文化。	公元前 221 年秦统一中国。公元前 206 年秦灭汉兴。公元前 200—197 年罗马征服希腊。
		公元前 1 世纪	部落小国林立,记有百余国。	公元前 73—71 年斯巴达克奴隶起义。公元前 30 年罗马共和制告终,兴帝制。 25 年东汉建立。
		公元 57	倭奴国王遣使东汉。汉光武帝授以印绶,中日关系有文字记载之始。	
		107	倭面土国王帅升遣使东汉。	89—91 年北匈奴遭汉军击败西徙。



(续表)

时代	日本纪年	公元年	日本纪事	世界纪事
大和时代				220年东汉灭亡,并开始三国鼎立。 226年萨珊波斯兴起。
		239	邪马台国女王卑弥手遣使带方郡,魏明帝称卑弥手为“亲魏倭王”,授以印绶。	376年日尔曼族大迁徙始。
		391	倭军侵入朝鲜半岛,破百济、新罗,后继与高丽作战。	395年罗马帝国分为东西罗马。
		421	大和国家开始与宋恢复邦交,以后半个世纪里,赞、弥、济、兴、武大王(称倭五王)相继发展与宋友好关系。	476年西罗马帝国灭亡。 486年法兰克王国建立。
		538	佛教由百济传入。	
飞鸟时代		593	圣德太子摄政,推行改革。	551年新罗联合百济打败高句丽。 589年隋统一中国。
		603	制订冠位十二阶。 翌年,制订《十七条宪法》。	
		607	小野妹子出使隋。翌年隋使裴世清赴日。	618年隋灭唐兴。 622年伊斯兰教纪元始。
		630	派遣第一次遣唐使(犬上御田锹为大使)。	

聖徳太子の皇子 ①山背大兄王

(蘇我入鹿に刺死)

舒明天皇

┆

—— ② 高人大兄皇子  
嫡男

法提部  
松任ツネ  
蘇我皇子の娘

┆

—— ③ 中大兄皇子

皇極(舒明)天皇

この頃、日本の巧み日本書紀  
に記されているが、

中大兄皇子、中臣鎌足、蘇我石川麻呂と共に  
宮中不蘇我入鹿を斬殺 (幼少時持統天皇が誕生)

久智タカ成ゆし、合議部、兼造同明の  
天皇中心の中央集権国家へと変容を遂げた

中大兄皇子が、朝鮮遠征政策に失敗し、日本が唐、新羅、百濟に  
侵略される北地中心。中大兄皇子が、大化改新により中央集権国家体制を  
築き、天武天皇が絶対的君主を確立し、持統天皇がその体制をまとめた

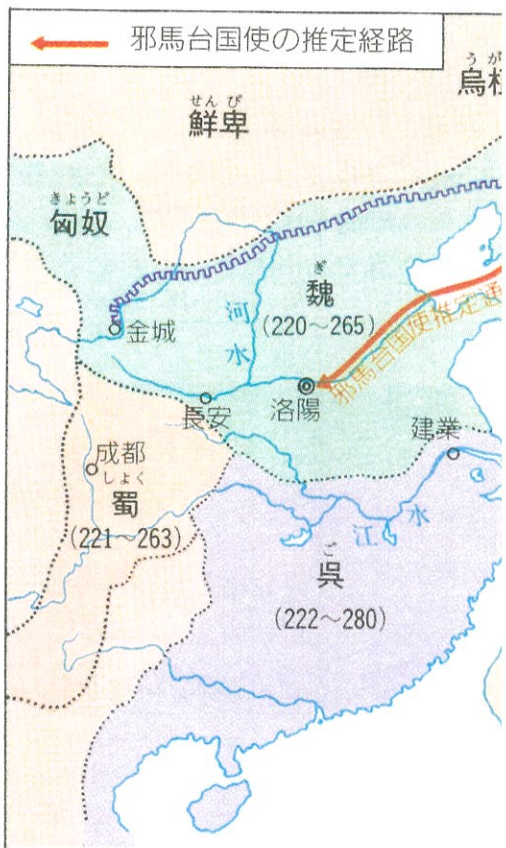


日本の統一過程関係の略年表

中国	朝鮮	西暦	日本の交渉(出典名)
前漢 8 新 25	108 (四郡)	B.C. A.D.	百余国の分立, 漢に朝貢 (漢書)
後漢	楽浪郡 馬辰郡 弁韓	57	光武帝, 倭の奴国に 印綬を授与 (後漢書)
		107	倭王帥升ら, 生口を献上 (後漢書)
			倭国大乱 (後漢書, 魏志)
蜀 220 魏 263 265	韓	239	卑弥呼, 親魏倭王の号を受く (魏志)
西晋 280 316		247	卑弥呼, 魏に遣使 (魏志)
		266	倭の女王(巷与か), 西晋に貢献 (晋書)
東晋 420			神武 (好太王碑)
五胡十六国 439		391	倭, 朝鮮半島へ出兵
宋 478 齊 501	加羅(任那)	413	倭王讃, 東晋に朝貢 (晋書)
北魏 439	高句麗 百濟	478	倭王武, 宋に上表文 (宋書)
梁 557		512	加羅(任那)四県を百濟に割讓
東魏 西魏 北周 北齊 589		538	仏教, 百濟より公伝 (上宮聖徳法王帝説)
隋 589	新羅	607	小野妹子を隋に派遣 (隋書)

書名	著者	記載年代
漢書	班固	B.C.202~A.D.
後漢書	范曄	25~220
三国志	陳寿	220~280
晋書	房玄齡	280~420
宋書	沈約	420~479
南齊書	蕭子顯	479~502
梁書	姚思廉	502~557
隋書	魏徵	581~618
旧唐書	劉昫	618~907

3世紀の東アジアと金



中国では220年に後漢が滅び、魏・蜀の3国分立時代となった。華北を統一した魏は、楽浪・帯方2郡を接收し再び朝鮮に対する中国の直接支配を確立しようとはかった。1784(天明4)年博多湾頭の志賀島で発見された「漢委奴国王」の刻文に金印は、「後漢書」にみえる、光武帝が倭王に授けた金印と推定されている。

遺唐使は河故死れはとの難旅長に  
倭王朝貢等